

会 議 録

名 称	令和3年度松山市上下水道事業経営審議会（第1回）
事務局	公営企業局 管理部 企画総務課 総務担当 TEL 089（998）9821 FAX 089（932）3325
開催日時	令和3年8月31日（火） 午後1時30分～午後3時30分
開催場所	ホテルマイステイズ松山3階 ドウエミーラ
出席者	委 員 井上委員，畦委員，片岡委員，菅委員，中矢委員，新山委員，濱野委員， 二神委員，松崎委員，松友委員，溝上委員，山邊委員
	事務局 大町管理者，宇野管理部長，三谷副部長，大西副部長，奥村副部長，三好企 画総務課長，伊藤経営管理課長，中川上下水道サービス課長，森貞給排水設 備担当課長，光宗契約管理課長，池田水道管路管理センター長，半田浄水管 理センター長 ほか
議 題	健全な水道事業運営を支える水道料金のあり方について
議事内容	<p>1. 審議会会長の選任及び副会長の任命について 会長に溝上委員が選任された。 会長が副会長に二神委員を任命した。</p> <p>2. 梅岡副市長から諮問書「健全な水道事業運営を支える水道料金のあり方について」が会長に提出された。</p> <p>3. 審議</p> <p>(1) 水道事業の現況と課題</p> <p>委員 松山市の施設の耐震化率と基幹管路の耐震化率が大きく違うのはどうしてか。 → 大きな地震が起こった際に市民生活に広く影響が出る浄水場と配水池の耐震化を優先的に進めてきたため。</p> <p>委員 愛媛県が南海トラフ地震による被害想定をしているが，水道についても被害想定をしているか。 → 震災直後，全体の約6割が断水すると想定しているが，約1か月後には4パーセント程度にまで復旧させることとしている。</p> <p>委員 松山市ではコンセッション方式を採用しているのか。 → 現在，採用していない。現時点で導入する予定もない。</p> <p>委員 松山市の水道料金の基本料金部分と従量料金部分の割合は。 → おおむね基本料金部分は3割で，従量料金部分は7割となっている。</p> <p>(2) 経営改革の取組状況</p> <p>委員 ミニUPSの耐用年数はどのくらいか。 → 15年～20年で，そのタイミングで更新している。</p> <p>(3) 水道事業の財政状況</p> <p>(4) その他</p> <p>会長 今後，料金体系や料金水準の検討に当たっては，いろいろなパターンでシミュレーションした資料を基に意見を出し合って答申書を作成していきたいが，そういった資料を事務局から提示していただくことは可能か。 → 可能である。</p> <p>会長 それらの資料を基に，きたんのない意見を出し合って審議会としての意見を集約したいため，今後2回程度はこの会を非公開という形にするのが望ましいと考えるが，どうか。 → 全委員同意</p>

